

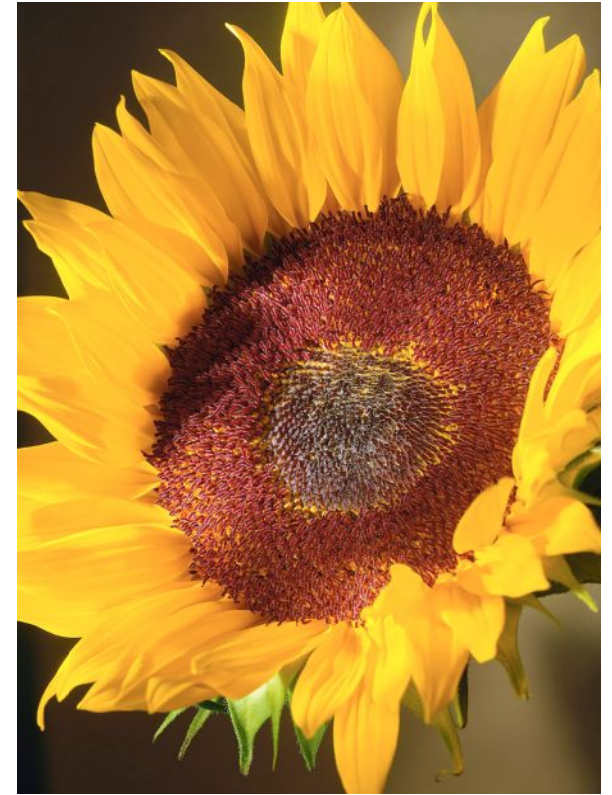
インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年8月9日

ピリピ書連講⑩

「自分の救いを達成して」
ピリピンへの手紙 2章12-18節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

ピリピ人への手紙 2章12節-18節

12 そういうわけですから、
愛する人たち、
いつも従順であったように、
私がいるときだけでなく、
私のいない今はなおさら、
恐れおののいて
自分の救いの達成に努めなさい。

13 神は、みこころのままに、
あなたがたのうちに働いて
志を立てさせ、
事を行なわせてくださるのです。

14 すべてのことを、
つぶやかかず、
疑わずに行ないなさい。

15 それは、あなたがたが、
非難されるところのない
純真な者となり、
また、
曲がった邪悪な世代の中に
あって
傷のない神の子どもとなり、

16 いのちのことばを

しっかり握って、
彼らの間で世の光として
輝くためです。

そうすれば、私は、
自分の努力したことが
むだではなく、
苦労したこともむだでなかった
ことを、

キリストの日に
誇ることができます。

17 たとい私が、
あなたがたの信仰の供え物と
礼拝とともに、
注ぎの供え物となっても、
私は喜びます。
あなたがたすべてとともに
喜びます。

18 あなたがたも同じように
喜んでください。
私といっしょに喜んでください。

説教

ピリピ書連講⑩

「自分の救いを達成して」

ピリピ人への手紙 **2章 12節－18節**

竿代照夫牧師

主テキスト：

「そういうわけですから、
愛する人たち、
いつも従順であったように、
私がいるときだけでなく、
私のいない今はなおさら、
恐れおののいて自分の救いの
達成に努めなさい。」

(ピリピ^o2:12)

1. 「キリストの心」がゴール (12節 a)

- ・ 「そういうわけ」
=キリストの心を持つのがゴール

2. 救いは神が始めなされた (13節)

- 「ガンバレ」ではなく
「ダイジョウブ」：
13節の始まりに注目

- 神の良きご計画：
「みこころ」とは、
「良い思い（計画）」
(ローマ8:28—30)

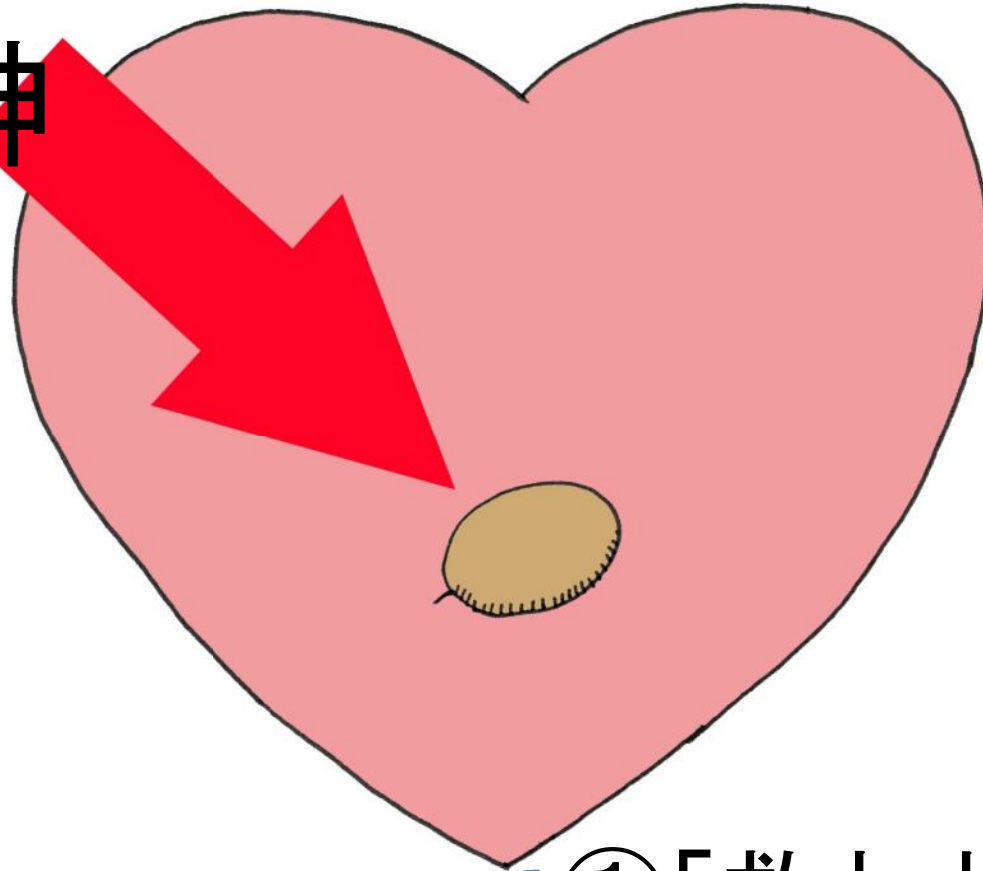
- 神のアクション：

It is God who works in you

（イラスト①）

- ①志を立てさせ＝救われたい！
- ②業を行わせる
＝そのために何でもする！

神



- ①「救われたい!」
- ②「そのために、
何でもする!」

3. 救いを達成しよう（12節b）

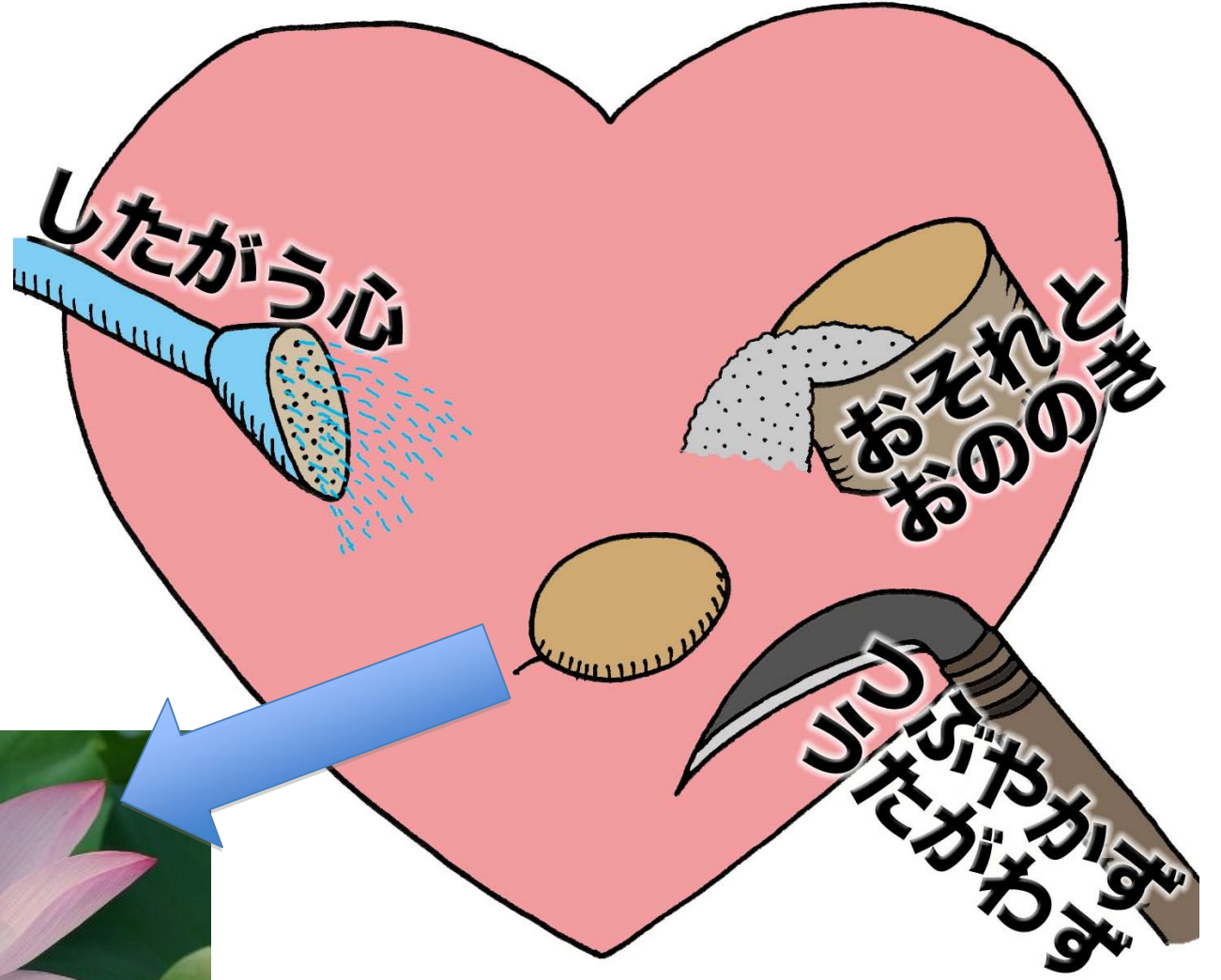
- ・ 自己責任で：

- ① 神の主権に協力；

- ② 個々の責任

- ・ 懸命に（イラスト②）：
「達成する」
＝ 終わりまで懸命にやり遂げる

< 種は神から；
環境整備は人間の責任 >



・ 恐れと戦きをもって：

① 「素晴らしい宝を貰った」 自覚

② 「自分は弱い」という自覚

③ 奴隷的恐怖ではない

- 従順な心をもって：
目に見える指導者にも、
目に見えない指導者にも
- 信頼と満足(14節)：
「つぶやかかず、疑わず」

おわりに

1. 私に関わる
神の計画の素晴らしさを
感謝しよう
2. 神の働きに全く頼りつつ、
同時に、
自分の責任を
しっかり果たそう
(特に「恵みの手段」の励行を)